

1 調査日 平成25年8月2日(金)

2 調査の概要



県では、昭和56年の「びわこ国体」以来2巡目となる平成36年の国民体育大会開催に向け、文部科学省・日本体育協会に開催要望書を提出したところである。また、県議会としても平成25年3月22日に「第79回国民体育大会の招致に関する決議」を行ったところである。

本県での国民体育大会開催に向けては、選手育成や県民参加のあり方、競技会場の確保など、様々な課題があるが、中でも主会場の確保については、整備を行う可能性があるなど時間的制約もあるため現時点における最重要課題の一つとなっている。

また県教育委員会においては、原則として県有施設での主会場確保を方針とし、国体準備委員会において今年度中での決定を目指していることから、主な候補地である県有施設を中心に下記の3カ所について現況を調査した。

- (1) 彦根総合運動場 (彦根市)
- (2) 希望が丘文化公園(野洲市、湖南市、竜王町)
- (3) びわこ文化公園都市未利用地(大津市、草津市)

